

定期監査報告書

1. 監査の期日

令和3年1月21日・22日

2. 監査の対象

黒石市国民健康保険黒石病院事業会計

黒石市水道事業会計

黒石市簡易水道事業会計

黒石市下水道事業会計

3. 監査の方法

令和2年度において執行された事務事業に関し、あらかじめ監査資料の提出を求め、さらに関係帳簿類に基づいて関係者から説明を聴取したほか、例月出納検査の結果も参考にして実施した。

4. 監査の要点

(1) 予算の執行状況について

ア 事務事業は計画的に行われ、かつ効率的に運営されているか。

イ 不経済及び不適正な支出が行われていないか。

ウ 事業計画の進捗状況はどうなっているか。

エ 諸契約事務処理は適正に行われているか。

(2) 財産の保全管理について

ア 各台帳の整備は適正であるか。

イ 良好な状態で維持管理されているか。

5. 監査の結果

予算執行に伴う事務処理及び事業の管理運営については、全般にわたって適正に処理され、財産及び施設の管理面においても良好であると認めた。

なお、監査時における各事務処理に関する軽微な指摘事項については省略する。

監査結果の詳細は次のとおりである。

《黒石市国民健康保険黒石病院事業会計》

1. 事業概況

項 目		令和2年度	令和元年度	増 減	
病 床 数		257床	257床	0床	
予 定 患 者 数	入 院	患者数	68,800人	67,893人	907人
		1日平均	188人	186人	2人
	外 来	患者数	136,080人	137,295人	△1,215人
		1日平均	560人	565人	△5人
	計	患者数	204,880人	205,188人	△308人
		1日平均	748人	751人	△3人
項 目		令和2年11月末日現在	令和元年11月末日現在	増 減	
実 績 患 者 数	入 院	患者数	42,173人	44,353人	△2,180人
		1日平均	172.8人	181.8人	△9.0人
	外 来	患者数	79,988人	84,331人	△4,343人
		1日平均	490.7人	520.6人	△29.9人
	計	患者数	122,161人	128,684人	△6,523人
		1日平均	663.5人	702.4人	△38.9人
病 床 利 用 率		67.3%	70.7%	△3.4 點	
患者1人1日当り医業収益		20,752円	20,767円	△15円	
患者1人1日当り医業費用		23,241円	22,035円	1,206円	
職 員 数	医 師	19人	17人	2人	
	看 護 師	154人	156人	△2人	
	医 療 技 術	41人	43人	△2人	
	事 務	18人	16人	2人	
	計	232人	(定数260人) 232人	0人	

令和2年11月末日現在では、予定患者総数204,880人に対して実績患者総数は59.6%の122,161人で、前年同期実績患者総数128,684人を6,523人下回っている。

実績患者数の内訳は、入院患者数が42,173人（前年同期44,353人）で2,180人減、外来患者数は79,988人（前年同期84,331人）で4,343人減となっている。

病床利用率は67.3%（前年同期70.7%）で、入院患者数の減により3.4ポイント減となっている。

また、患者1人1日当りの医業収益は20,752円（前年同期20,767円）で、同医業費用23,241円（前年同期22,035円）を2,489円下回っている。

2. 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出（含消費税）

（単位 円・％）

科目 \ 区分	年間計画	令和2年11月末日 現在実績	予算執行率
収益計	4,917,859,000	2,759,121,914	56.1
医業収益	4,307,285,000	2,535,129,342	58.9
医業外収益	485,533,000	191,933,049	39.5
特別利益	125,041,000	32,059,523	25.6
費用計	4,909,109,000	2,856,060,091	58.2
医業費用	4,567,211,000	2,839,196,824	62.2
医業外費用	202,985,000	13,014,924	6.4
特別損失	138,913,000	3,848,343	2.8

(2) 資本的収入及び支出（含消費税）

（単位 円・％）

科目 \ 区分	年間計画	令和2年11月末日 現在実績	予算執行率
資本的収入	911,407,000	739,328,000	81.1
負担金	265,657,000	430,428,000	162.0
企業債	627,600,000	293,500,000	46.8
国保特別会計繰入金	2,750,000	0	0.0
補助金	15,400,000	15,400,000	100.0
資本的支出	685,378,000	235,784,489	34.4
建設改良費	313,514,000	69,290,341	22.1
企業債償還金	371,384,000	166,494,148	44.8
貸付金	480,000	0	0.0

予算執行状況は上記のとおりである。

事務処理は効率性を考慮しながら適正に執行されていると認めた。

3. 財務内容

(単位 円)

区 分	令和2年11月末日現在	令和2年4月1日期首	増 減
資 産	4,839,297,725	4,982,141,544	△142,843,819
負 債	6,406,126,384	6,400,840,046	5,286,338
資 本	△1,566,828,659	△1,418,698,502	△148,130,157

財務内容は上記のとおりである。

(1) 固定資産について

固定資産台帳に基づいて調査した結果、良好な状態で維持管理されていると認めた。

(2) 契約事務について

諸契約に係る書類を調査した結果、おおむね適正に事務処理されていると認めたが、関係書類に若干の不備が散見された。

(3) 過年度医業未収金について

令和2年11月末日現在の過年度医業未収金残高は、入院が279件22,812,383円、外来が567件2,922,310円、計846件25,734,693円となっている。

4. 総 括

予算執行に伴う事務処理及び事業の管理運営については、全般にわたって適正に処理されているものと認めた。

事業概況でみると、前年同期比で入院患者数が2,180人(4.9%)減、外来患者数が4,343人(5.1%)減、病床利用率は3.4ポイント減となっている。

事業収支については、「【参考資料】収益的収支比較表(除消費税)」に示されているとおり、病院事業収益は2,754,936,415円で前年同期比63,335,219円(2.2%)の減となっており、内訳は、医業収益が137,328,122円(5.1%)減の2,531,317,712円、医業外収益が53,072,818円(38.3%)増の191,559,180円である。医業収益のうち入院収益は76,713,493円(4.0%)の減、外来収益は54,927,891円(7.9%)の減となっている。

病院事業費用は2,904,111,389円で前年同期比4,862,727円(0.2%)の増となっており、内訳は、医業費用が3,612,318円(0.1%)減の2,789,176,596円、医業外費用が4,626,702円(4.3%)増の111,086,450円である。

収支差引では、前年同期80,977,028円の赤字に対し、68,197,946円(84.2%)減の149,174,974円の赤字となっている。

【参考資料】

収益の収支比較表（除消費税）

（単位 円）

科 目	区 分	令和2年11月末日現在	令和元年11月末日現在	増 減
病院事業収益		2,754,936,415	2,818,271,634	△63,335,219
	医業収益	2,531,317,712	2,668,645,834	△137,328,122
	入院収益	1,828,413,456	1,905,126,949	△76,713,493
	外来収益	641,480,325	696,408,216	△54,927,891
	その他医業収益	61,423,931	67,110,669	△5,686,738
	医業外収益	191,559,180	138,486,362	53,072,818
	受取利息・配当金	0	0	0
	他会計負担金	19,572,000	38,667,000	△19,095,000
	その他医業外収益	171,987,180	99,819,362	72,167,818
	特別利益	32,059,523	11,139,438	20,920,085
病院事業費用		2,904,111,389	2,899,248,662	4,862,727
	医業費用	2,789,176,596	2,792,788,914	△3,612,318
	給与費	1,606,436,279	1,561,220,694	45,215,585
	材料費	411,220,562	451,461,708	△40,241,146
	経費	635,138,696	639,279,272	△4,140,576
	運営委員会費	17,005	17,186	△181
	減価償却費	129,339,191	129,527,500	△188,309
	資産減耗費	2,787,530	3,489,277	△701,747
	研究研修費	4,237,333	7,793,277	△3,555,944
	医業外費用	111,086,450	106,459,748	4,626,702
	企業債利子	6,325,715	7,235,167	△909,452
	一時借入金利子	1,602,156	1,300,764	301,392
	リース資産利息	413,024	7,214,166	△6,801,142
	長期前払消費税勘定償却	3,360,030	3,431,314	△71,284
	雑支出	99,385,525	87,278,337	12,107,188
	特別損失	3,848,343	0	3,848,343
収 支 差 引		△149,174,974	△80,977,028	△68,197,946

《黒石市水道事業等会計（水道事業）》

1. 事業概況

項 目		令和2年度	令和元年度	増 減
業務 予 定 量	給 水 戸 数	10,500 戸	10,370 戸	130 戸
	年 間 総 給 水 量	2,655,200 m ³	2,662,700 m ³	△7,500 m ³
	1 日 平 均 給 水 量	7,275 m ³	7,275 m ³	0 m ³
項 目		令和2年11月末日現在	令和元年11月末日現在	増 減
実 績 量	給 水 戸 数	10,642 戸	10,627 戸	15 戸
	給 水 量	1,614,752 m ³	1,614,582 m ³	170 m ³
	1 日 平 均 給 水 量	6,618 m ³	6,617 m ³	1 m ³
	有 収 水 量	1,468,466 m ³	1,486,692 m ³	△18,226 m ³
	有 収 率	90.9%	92.1%	△1.2 ポイント
	供 給 単 価	318 円	320 円	△2 円
	給 水 原 価	201 円	203 円	△2 円
職 員 数	事 務	5 人	5 人	0 人
	技 術	3 人	3 人	0 人
	計	(定数14人) 8人	(定数14人) 8人	0人

令和2年11月末日現在の実績量は、業務予定量に対して給水戸数が101.4%の10,642戸、給水量が60.8%の1,614,752m³、1日平均給水量が91.0%の6,618m³となっている。

実績量を前年同期と比べると、給水戸数15戸(0.1%)増、給水量170m³(0.01%)増、1日平均給水量1m³(0.02%)増、有収水量18,226m³(1.2%)減、有収率1.2ポイント減となっている。

また、供給単価、給水原価はともに2円の減となっている。

2. 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出 (含消費税)

(単位 円・%)

科目 \ 区分	年間計画	令和2年11月末日 現在実績	予算執行率
収益計	822,883,000	530,827,079	64.5
営業収益	779,789,000	520,433,730	66.7
営業外収益	43,093,000	10,313,197	23.9
特別利益	1,000	80,152	8,015.2
費用計	758,842,000	319,309,103	42.1
営業費用	695,174,000	303,898,813	43.7
営業外費用	52,667,000	15,305,078	29.1
特別損失	5,001,000	105,212	2.1
予備費	6,000,000	0	0.0

(2) 資本的収入及び支出 (含消費税)

(単位 円・%)

科目 \ 区分	年間計画	令和2年11月末日 現在実績	予算執行率
資本的収入	245,300,000	0	0.0
企業債	217,400,000	0	0.0
補助金	20,000,000	0	0.0
負担金	7,900,000	0	0.0
資本的支出	421,977,000	92,389,818	21.9
建設改良費	264,131,000	13,970,470	5.3
企業債償還金	155,555,000	78,419,348	50.4
国庫補助金精算金	2,291,000	0	0.0

予算執行状況は上記のとおりである。

事務処理は効率性を考慮しながら適正に執行されていると認めた。

3. 財務内容

(単位 円)

区 分	令和2年11月末日現在	令和2年4月1日期首	増 減
資 産	4,950,862,609	4,822,256,902	128,605,707
負 債	2,484,428,302	2,542,902,885	△58,474,583
資 本	2,466,434,307	2,279,354,017	187,080,290

財務内容は上記のとおりである。

(1) 固定資産について

固定資産台帳に基づいて調査した結果、良好な状態で維持管理されていると認めた。

(2) 契約事務について

諸契約に係る書類を調査した結果、適正に事務処理されていると認めた。

(3) 過年度営業未収金について

令和2年11月末日現在の過年度営業未収金残高は、786件4,690,925円となっている。

4. 総 括

予算執行に伴う事務処理及び事業の管理運営については、全般にわたって適正に処理されているものと認めた。

事業概況でみると、前年同期比で給水戸数が15戸(0.1%)増の10,642戸、給水量が170m³(0.01%)増の1,614,752m³、有収水量が18,226m³(1.2%)減の1,468,466m³で、有収率は1.2ポイント減の90.9%となっている。

事業収支については、「【参考資料】収益的収支比較表(除消費税)」に示されているとおり、水道事業収益は482,661,189円で前年同期比7,974,014円(1.6%)の減となっており、内訳は、営業収益が8,722,366円(1.8%)減の473,210,437円、営業外収益が675,981円(7.8%)増の9,376,528円、特別利益が72,371円(3,905.6%)増の74,224円である。

水道事業費用は295,580,899円で前年同期比5,723,632円(1.9%)の減となっており、内訳は、営業費用が3,659,747円(1.3%)減の280,179,535円、営業外費用が2,010,955円(11.6%)減の15,305,078円、特別損失が52,930円(35.5%)減の96,286円である。

収支差引では、前年同期189,330,672円の黒字に対し、2,250,382円(1.2%)減の187,080,290円の黒字となっている。

【参考資料】

収益的収支比較表（除消費税）

（単位 円）

科 目	区 分	令和2年11月末日現在	令和元年11月末日現在	増 減
水道事業収益		482,661,189	490,635,203	△7,974,014
営業収益		473,210,437	481,932,803	△8,722,366
給水収益		467,286,830	476,011,943	△8,725,113
受託工事収益		16,307	31,020	△14,713
その他営業収益		1,477,500	1,167,000	310,500
受託料		4,429,800	4,722,840	△293,040
営業外収益		9,376,528	8,700,547	675,981
受取利息及び配当金		0	0	0
受託工事収益		0	0	0
加入金		8,100,000	7,400,000	700,000
雑収益		1,276,528	1,300,547	△24,019
特別利益		74,224	1,853	72,371
水道事業費用		295,580,899	301,304,531	△5,723,632
営業費用		280,179,535	283,839,282	△3,659,747
原水及び浄水費		189,800,385	189,229,524	570,861
配水及び給水費		52,427,028	59,434,688	△7,007,660
受託工事費		0	0	0
総係費		37,925,568	35,157,329	2,768,239
審議会費		26,554	17,741	8,813
その他営業費用		0	0	0
営業外費用		15,305,078	17,316,033	△2,010,955
支払利息		15,292,399	17,293,862	△2,001,463
受託工事費		0	0	0
雑支出		12,679	22,171	△9,492
特別損失		96,286	149,216	△52,930
収支差引		187,080,290	189,330,672	△2,250,382

《黒石市水道事業等会計（簡易水道事業）》

1. 事業概況

項 目		令和2年度
業務 予 定 量	給 水 戸 数	381 戸
	年 間 総 給 水 量	158,727 m ³
	1 日 平 均 給 水 量	435 m ³
項 目		令和2年11月末日現在
実 績 量	給 水 戸 数	378 戸
	給 水 量	105,586 m ³
	1 日 平 均 給 水 量	433 m ³
	有 収 水 量	72,808 m ³
	有 収 率	69.0%
	供 給 単 価	173 円
	給 水 原 価	206 円
職 員 数	事 務	1 人
	技 術	0 人
	計	(定数14人) 1人

令和2年11月末日現在の実績量は、業務予定量に対して給水戸数が99.2%の378戸、給水量が66.5%の105,586m³、1日平均給水量が99.5%の433m³となっている。

2. 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出（含消費税）

（単位 円・％）

科目 \ 区分	年間計画	令和2年11月末日 現在実績	予算執行率
収益計	20,686,000	13,821,546	66.8
営業収益	20,386,000	13,821,192	67.8
営業外収益	299,000	0	0.0
特別利益	1,000	354	35.4
費用計	46,201,000	16,998,183	36.8
営業費用	43,170,000	16,167,183	37.5
営業外費用	978,000	0	0.0
特別損失	1,053,000	831,000	78.9
予備費	1,000,000	0	0.0

(2) 資本的収入及び支出（含消費税）

（単位 円・％）

科目 \ 区分	年間計画	令和2年11月末日 現在実績	予算執行率
資本的収入	0	0	0.0
資本的支出	12,731,000	11,118,800	87.3
建設改良費	12,731,000	11,118,800	87.3

予算執行状況は上記のとおりである。

事務処理は効率性を考慮しながら適正に執行されていると認めた。

3. 財務内容

(単位 円)

区 分	令和2年11月末日現在	令和2年4月1日期首	増 減
資 産	326,047,941	321,939,427	4,108,514
負 債	165,599,244	158,191,799	7,407,445
資 本	160,448,697	163,747,628	△3,298,931

財務内容は上記のとおりである。

(1) 固定資産について

固定資産台帳に基づいて調査した結果、良好な状態で維持管理されていると認めた。

(2) 契約事務について

諸契約に係る書類を調査した結果、適正に事務処理されていると認めた。

(3) 過年度営業未収金について

令和2年11月末日現在の過年度営業未収金残高は、23件159,039円となっている。

4. 総 括

予算執行に伴う事務処理及び事業の管理運営については、全般にわたって適正に処理されているものと認めた。

事業概況でみると、給水戸数が378戸、給水量が105,586 m³、有収水量が72,808 m³で、有収率は69.0%となっている。

事業収支については、「【参考資料】収益的収支表(除消費税)」に示されているとおり、簡易水道事業収益は12,565,074円となっており、内訳は、営業収益が12,564,720円、営業外収益が0円、特別利益が354円である。

簡易水道事業費用は15,864,005円となっており、内訳は、営業費用が15,033,005円、営業外費用が0円、特別損失が831,000円である。

収支差引は、3,298,931円の赤字となっている。

【参考資料】

収益的収支表（除消費税）

（単位 円）

科 目	区 分	令和2年11月末日現在
簡易水道事業収益		12,565,074
	営業収益	12,564,720
	給水収益	12,564,720
	受託工事収益	0
	その他営業収益	0
	受託料	0
	営業外収益	0
	受取利息及び配当金	0
	受託工事収益	0
	加入金	0
	雑収益	0
	特別利益	354
簡易水道事業費用		15,864,005
	営業費用	15,033,005
	原水及び浄水費	4,443,988
	配水及び給水費	10,194,839
	受託工事費	0
	総係費	394,178
	審議会費	0
	その他営業費用	0
	営業外費用	0
	支払利息	0
	雑支出	0
	特別損失	831,000
収支差引		△3,298,931

《黒石市下水道事業会計》

1. 事業概況

項 目		令和2年度	令和元年度	増 減
業務 予定 量	排 水 戸 数	6,580 戸	6,460 戸	120 戸
	年 間 総 排 水 量	1,489,000 m ³	1,465,000 m ³	24,000 m ³
	1 日 平 均 排 水 量	4,079 m ³	4,003 m ³	76 m ³
項 目		令和2年11月末日現在	令和元年11月末日現在	増 減
実 績 量	行 政 区 域 内 人 口	32,580 人	33,120 人	△540 人
	処 理 区 域 内 人 口	18,538 人	21,408 人	△2,870 人
	排 水 戸 数	6,599 戸	6,584 戸	15 戸
	普 及 率	56.9%	64.6%	△7.7 ㊦
	水 洗 便 所 設 置 済 人 口	15,592 人	20,039 人	△4,447 人
	水 洗 化 率	84.1%	93.6%	△9.5 ㊦
	総 流 入 水 量	1,162,952 m ³	1,216,820 m ³	△53,868 m ³
	総 排 水 (有 収) 量	988,509 m ³	1,001,442 m ³	△12,933 m ³
	1 日 平 均 排 水 (有 収) 量	4,051 m ³	4,104 m ³	△53 m ³
	有 収 率	85.0%	82.3%	2.7 ㊦
	使 用 料 単 価	216.8 円	217.4 円	△0.6 円
職 員 数	事 務	2 人	2 人	0 人
	技 術	2 人	2 人	0 人
	計	(定数8人) 4 人	(定数8人) 4 人	0 人

令和2年11月末日現在の実績量は、業務予定量に対して排水戸数が100.3%の6,599戸、総排水(有収)量が66.4%の988,509m³、1日平均排水(有収)量が99.3%の4,051m³となっている。

実績量を前年同期と比べると、排水戸数15戸(0.2%)増、総排水(有収)量12,933m³(1.3%)減、1日平均排水(有収)量53m³(1.3%)減、有収率2.7ポイント増となっている。

2. 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出（含消費税）

（単位 円・％）

区 分 科 目	年 間 計 画	令和2年11月末日 現 在 実 績	予 算 執 行 率
収 益 計	710,360,000	240,327,810	33.8
営 業 収 益	359,033,000	235,865,988	65.7
営 業 外 収 益	262,875,000	0	0.0
特 別 利 益	88,452,000	4,461,822	5.0
費 用 計	628,551,000	170,391,967	27.1
営 業 費 用	521,186,000	131,802,407	25.3
営 業 外 費 用	102,549,000	38,533,660	37.6
特 別 損 失	816,000	55,900	6.9
予 備 費	4,000,000	0	0.0

(2) 資本的収入及び支出（含消費税）

（単位 円・％）

区 分 科 目	年 間 計 画	令和2年11月末日 現 在 実 績	予 算 執 行 率
資 本 的 収 入	684,000,000	4,372,870	0.6
企 業 債	353,900,000	0	0.0
補 助 金	326,471,000	0	0.0
負 担 金	3,629,000	4,372,870	120.5
資 本 的 支 出	770,136,000	359,124,309	46.6
建 設 改 良 費	119,534,000	35,251,565	29.5
企 業 債 償 還 金	650,602,000	323,872,744	49.8

予算執行状況は上記のとおりである。

事務処理は効率性を考慮しながら適正に執行されていると認めた。

3. 財務内容

(単位 円)

区 分	令和2年11月末日現在	令和2年4月1日期首	増 減
資 産	9,808,523,309	9,627,546,942	180,976,367
負 債	10,932,984,984	10,815,126,210	117,858,774
資 本	△1,124,461,675	△1,187,579,268	63,117,593

財務内容は上記のとおりである。

(1) 固定資産について

固定資産台帳に基づいて調査した結果、良好な状態で維持管理されていると認めた。

(2) 契約事務について

諸契約に係る書類を調査した結果、適正に事務処理されていると認めた。

(3) 過年度営業未収金について

令和2年11月末日現在の過年度営業未収金残高は、下水道使用料が1,405件4,824,814円、受益者負担金が35件243,790円で、計1,440件5,068,604円となっている。

4. 総 括

予算執行に伴う事務処理及び事業の管理運営については、全般にわたって適正に処理されているものと認めた。

事業概況でみると、前年同期比で排水戸数が15戸(0.2%)増の6,599戸、総排水(有収)量が12,933m³(1.3%)減の988,509m³で、有収率は2.7ポイント増の85.0%となっている。

事業収支については、「【参考資料】収益的収支比較表(除消費税)」に示されているとおり、下水道事業収益は218,528,213円で前年同期比518,993円(0.2%)の増となっており、内訳は、営業収益が3,487,713円(1.6%)減の214,466,201円、営業外収益が0円、特別利益が4,006,706円(7,244.6%)増の4,062,012円である。

下水道事業費用は159,783,490円で前年同期比8,300,380円(5.5%)の増となっており、内訳は、営業費用が16,400,799円(15.6%)増の121,198,517円、営業外費用が6,421,054円(14.3%)減の38,533,660円、特別損失が1,679,365円(97.0%)減の51,313円である。

収支差引では、前年同期66,526,110円の黒字に対し、7,781,387円(11.7%)減の58,744,723円の黒字となっている。

【参考資料】

収益的収支比較表（除消費税）

（単位 円）

科 目	区 分	令和2年11月末日現在	令和元年11月末日現在	増 減
下水道事業収益		218,528,213	218,009,220	518,993
営業収益		214,466,201	217,953,914	△3,487,713
下水道使用料		214,283,101	217,713,454	△3,430,353
受託事業収益		0	0	0
その他営業収益		183,100	240,460	△57,360
営業外収益		0	0	0
受取利息及び配当金		0	0	0
他会計補助金		0	0	0
雑収益		0	0	0
その他営業外収益		0	0	0
特別利益		4,062,012	55,306	4,006,706
下水道事業費用		159,783,490	151,483,110	8,300,380
営業費用		121,198,517	104,797,718	16,400,799
管渠費		21,442,582	10,169,974	11,272,608
ポンプ場費		4,340,222	4,773,244	△433,022
排水設備指導費		3,519,507	2,866,835	652,672
水洗化促進費		2,771	10,056	△7,285
総係費		14,963,280	18,602,440	△3,639,160
その他営業費用		76,930,155	68,375,169	8,554,986
営業外費用		38,533,660	44,954,714	△6,421,054
支払利息		38,467,233	44,929,636	△6,462,403
雑支出		66,427	25,078	41,349
特別損失		51,313	1,730,678	△1,679,365
収支差引		58,744,723	66,526,110	△7,781,387